

新正副会長を選任 会長に高井前副会長

増田理栄子前会長が健康上の理由により会長職を辞任したことから、高井勝弘前副会長が新会長に就任することが8月1日の校友会役員会で決まった。増田前会長は、今後理事として新体制のバックアップにあたる。高井氏は平成29年から校友会の理事を務め、令和元年度には副会長に就任し、会の発展と大学への支援に寄与し続けている。なお、副会長には平成16年度から理事を務める田中俊行氏が就任した。

新体制へ

第5代学長に柏木俊彦（学校法人佐藤栄学園理事・弁護士）が、7月1日に就任した。柏木新学長就任は、堂ノ本眞前学長の任期満了により退任されたことからのもの。

柏木学長は、同日に行われた、臨時教授会で「以前、大宮法科大学院大学の学長を務めていた時、弁護士では経験できない、学生と共に目標に向かって努力をする尊厳を知りました。本学でもその経験を活かし、学長職を全うしたい」と、決意表明をした。

堂ノ本前学長は、これまでの功績から名誉教授に任命された。

柏木学長経歴

1941年東京生まれ。

慶應義塾大学法学部卒業、司法試験合格（22期）、弁護士登録、アメリカ州立ワシントン大学入学（1972年）、マスター・オブ・ロー取得（1974年）、柏木・田澤法律事務所設立（1975年）、ニューヨーク州弁護士資格取得（1994年）、第二東京弁護士会副会長・大宮法科大学院大学学長を歴任。



学長就任のご挨拶

平成国際大学 学長 柏木 俊彦



本年7月1日付で堂ノ本前学長から本学の学長を引き継ぎました柏木俊彦といたします。本学は、現在、新型コロナウイルス感染症のため閉鎖状態にあり、私は、学生のいないキャンパスに通うという状況になってしまっています。早く出会えるようになることを願っています。

本学は、平成8年に法学部のみで開学し、その後平成29年にスポーツ健康学部を開設して、現在1学年の法学部の定員が200名、スポーツ健康学部の定員が100名の大学となっています。今年度末にはスポーツ健康学部の学生が卒業することになり、校友会としては、法学部とスポーツ健康学部の双方の卒業生が校友会の会員となり新型コロナウイルス後の新たな時代を生きていくこととなります。

大学での学びの成果は、社会に出た後、社会で生きていく力となってあらわれます。私も本学の教職員は、学生諸君が本学在学時代に社会で生きていく上での知識や考える力といった学びを得ていると確信を持てるように精一杯頑張る所存です。

校友会の皆さんの引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げて、私のご挨拶とさせていただきます。